

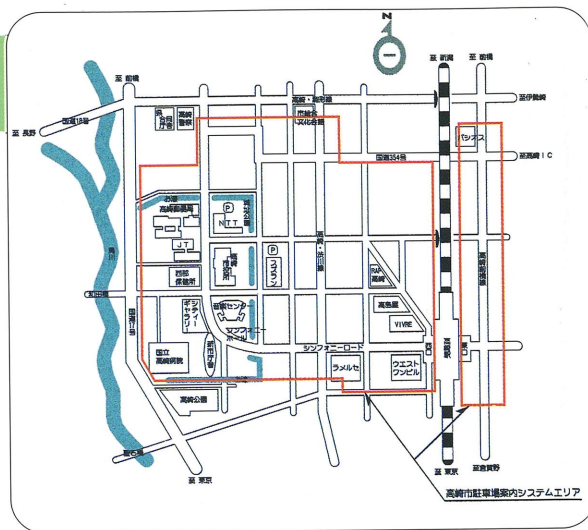
都市局長賞

駐車場案内システム整備事業 (高崎駅観音山線) (高崎市)

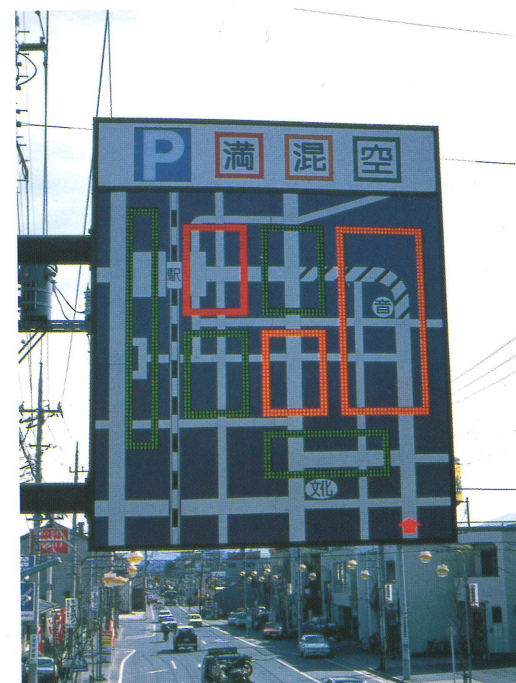
■表彰対象者：高崎市都市計画部

表彰の理由

新制度の創設とともに、事業化されたものであり、その先進性及び計画段階から道路管理者、地元商店街、警察、大型店、駐車場の協力を得るなど、事業実施の総合調整の努力が評価の対象となったものである。



国道17号線より中心市街地への主要流入路におけるブロック案内板



ブロック案内情報、赤、橙、緑で表示



ブロック内の個別駐車場情報を表示する個別案内板

センター装置

事業のあらまし

本システムは、昭和60年に民間の方々からの提言を受け、昭和61年に全国初の建設省補助事業として採択され、中心市街地活性化施策の一環として整備したシティ・オートメーションシステムである。

システム構成は、駐車場に設置した端末装置からの情報をNTTの電話回線を介してセンターで処理し、道路上に設置したブロック案内板・個別案内板にリアルタイムな駐車情報を表示する。

システムの稼働は、昭和63年10月に一部開始し、平成元年3月から商店街の広がり、駐車場の分布等を考慮し、広域的なエリア約200haの区域を設定、現在34駐車場、約6500台の情報を提供している。

事業の効果

本システム導入に伴い駐車場利用実態調査を行っているが、システム導入により対象エリア内の駐車場利用台数が23～26%増加した。

また、特定の駐車場に利用が集中していたものが、導入により適切な案内がなされ、混雑する駐車場をさげ、空いている駐車場を利用していることが明らかとなり、駐車場利用の向上とともに利用の平準化が図られた。

- 対象エリア：高崎市中心部 約200ha
- 運用時間：午前9時～午後7時まで
- システムの全体構成：
 - 中央制御装置 1式
 - ブロック案内板 12基
 - 個別案内板 22基
- NTT電話回線(集信用5回線、配信用8回線、着信専用34回線)
- 全体事業費：398百万円
- うち街路事業費：144百万円
- 事業期間：昭和61年度～平成元年度

都市計画道路 赤萩町線 整備事業 (名古屋市)

■表彰対象者：名古屋市計画局筒井都市整備事務所

表彰の理由

老朽住宅密集地の用地買収には大きな困難を伴ったが、短期間で事業完成にこぎつけたばかりでなく、街路と住宅地を一体化した緑化に努めたことなどが評価された。



たまり空間として配備された「街園」



中央分離帯の連続植栽

整備された歩道



整備前



整備後

事業の効果

赤萩町線周辺には戦災を免れた地区が3地区存在し、老朽家屋の密集、都市施設の整備などの課題があった。これらの課題解決に向け、地域で整備手法等の検討を進めていたが、この赤萩町線の整備を出発点に順次3地区での土地区画整理事業が立ち上がるなど周辺整備への波及効果があった。

- 延長：378m
- 幅員：30m
- 全体事業費：3,454百万円
- うち街路事業費：3,454百万円
- 事業期間：昭和56年度～平成2年度

事業のあらまし

事業区間内の東区百人町、黒門町の378mは、戦災を免れ焼け残った家屋が密集していたことや戦後の住宅事情により街路事業が立ち遅れていた。昭和50年代に入り、都心の交通量も著しく増加し、幹線道路として赤萩町線の設備が急務となった。

このため、昭和56年度から事業に着手し、建物69戸を移転して平成2年度に完成した。